

ネットワークマスタ™ シリーズ

MT9090A

メインフレーム

MU909014A1/B1/C/C6

MU909015B1

ファイバメンテナンス テスタ モジュール

1310 nm/1550 nm & 1650 nm





小型軽量、簡単操作

手のひらサイズ 光ファイバネットワークの故障解析ツール

ネットワークマスタシリーズは、モジュールを交換することで、現場の状況に応じた保守が可能な測定器です。
MU909014/15 ファイバ メンテナンス テスタ モジュール（別称 μ OTDR モジュール）は、光ファイバケーブルの故障探索を目的としたモジュールです。初心者でも簡単に操作でき、故障箇所を特定できます。

- 小型・軽量（700g）、乾電池も使える、ポケットに入る、高い性能を有したファイバテスタ
- ファイバ試験の初心者でも簡単に扱える「Fiber Visualizer」モードを装備 New
- 最大64分岐のPONネットワーク、100 km以上の光ファイバも測定可能な性能
- 映像配信とデータ通信の光パワーをそれぞれ弁別して測定できるPONパワーメータ搭載モデルもラインナップ
- Wi-Fi、Bluetooth、Ethernet通信によるリモートGUI・ファイル共有機能を装備* New
(Bluetoothはファイルの共有機能のみ)

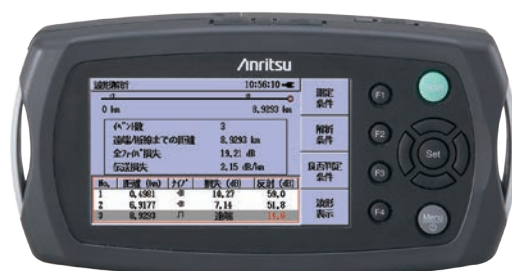
*：これらの機能には、USB Bluetooth ドングル、USB Wi-Fi ドングル、USB イーサネットコンバータが必要です。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、アンリツはライセンスに基づき使用しています。

- 最短0.8mのデッドゾーン。短距離ファイバを高分解能で解析
- 立ち上げ時間15秒。現場ですぐに測定を開始可能
- 小型でも大きな画面（4.3インチLCD）で情報を表示
- 光コネクタのフェルール端面自動解析（OK/NG）が可能なファイバスコープ機能を搭載 New

MU909014/15

ファイバ メンテナンス テスタ モジュール
1310nm/1550nm & 1650nm



ネットワークマスタ™は、アンリツ株式会社の商標または商標登録です。

FTTH光ケーブルの故障探索

FTTH-PONインサービスマンテナンス

FTTH光ケーブルの故障探索

FTTH加入者の増加に伴い、そのサービス品質を維持することが重要になっています。MU909014/15は、光パルス試験器 (OTDR)、光パワーメータ、PONパワーメータ、光ロス測定機能、光源、可視光源を1台に搭載し、迅速に障害検出ができます。ユーザ宅からスプリッタ先の状況も観測できるため、今までのように両方向から測定する必要はありません。操作は非常に簡単で、光ファイバをMU909014/15に接続して、「Start」ボタンを押すだけです。今までのOTDRのような距離レンジ設定やパルス幅の設定も必要ありません。

さらに、OTDR測定の初心者を対象とした“Fiber Visualizer (FV)”機能を搭載しています。

*：選択したモジュールによって、搭載される機能が異なります。
詳しくは、オーダーリングインフォメーションを参照してください。



**“Fiber Visualizer”機能で
初心者のOTDR測定をサポート**

コネクタや融着などのイベントをわかりやすくアイコン表示します。各イベント間の距離や、接続損失の値も表示されます。
測定結果は、PDFレポートとして出力できます。



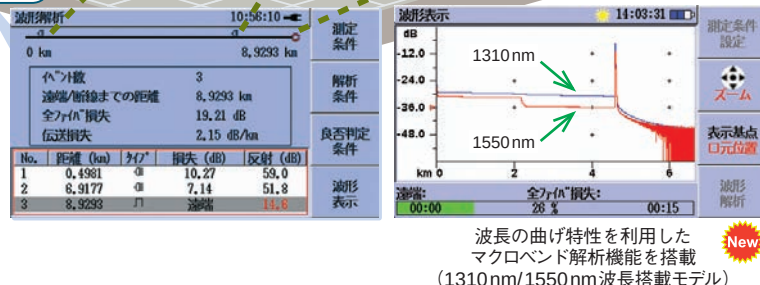
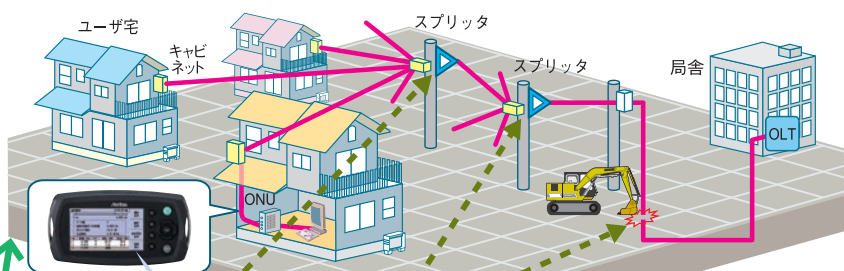
**Bluetooth、Wi-Fi、Ethernet通信による
リモートGUI制御とファイル共有**

Bluetooth通信では、ファイバメンテナンスステータとPC間でファイルの共有が可能です。また、Wi-Fi、Ethernet通信では、ファイルの共有に加えてリモートGUIを使うことができます。

FTTH-PONインサービスマンテナンス

1本のファイバを光カプラで複数のユーザへ分岐し、通信帯域をシェアするPONサービスは、FTTHを低コストで実現できます。一方で、PONサービスでは光ドロップケーブルで障害が発生した場合、ほかの分岐ユーザのサービスに影響がないようなトラブルシューティングが必要になります。一般的には、通信波長とは異なる保守波長 (Uバンド、1625nm～1675nm)でのOTDR試験が知られています。ただし、通信サービスに影響を与えないようにするため、光ファイバ線路には阻止フィルタやWDMカプラを挿入し、OLTおよびONUに保守波長の光が入らないようにします。サービスへの影響を最小限に抑えながら、OTDRでの測定を実施できます。*

*：実際の作業においては、1650 nmの光が通信に影響を与えないことをお客様のシステムにおいて確認した後にご使用ください。アンリツ株式会社が、1650 nmの光が通信に影響を与えないことを保障するものではありません。

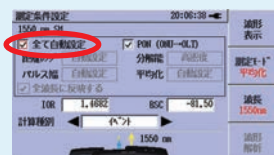


故障解析を支援するさまざまな機能

■ 小型で簡単操作

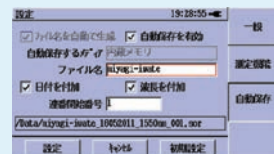
- 高い可搬性
手のひらサイズ、700gと小型軽量。ソフトケースを標準添付。
アクセサリ類を入れての移動が便利です。

- 簡単に測定できる全自動測定
初心者でも扱えるよう「全て自動設定モード」を搭載、光ファイバを接続して「Start」ボタンを押すだけで結果が分かります。



- 光ファイバの遠端または断線距離を自動表示
光ファイバの断線距離だけでなく、途中の接続点の距離や接続損失も一覧表示。接続状況が分かりやすいチャート表示。

- データの記録もシンプルに
ファイル名の自動付与が可能。
内部メモリに1000波形保存できます。



■ 小型ながら優れた機能/性能

- アクセスからコアまで、さまざまな光ファイバネットワークの障害位置を簡単に探索
- スプリッタが多段入ったPON構成のネットワークでも測定可能
- ダミーファイバを内蔵し、接続したファイバを口元のコネクタ部分から評価可能
- 最短0.8mのデッドゾーン、多サンプリングポイント数で、障害を詳細に探索
- OTDR波形で詳細確認、リアルタイムでも測定可能
- 測定データの保存と、保存データを後から解析

■ その他機能

- 各種モジュールをラインナップ、ファイバースコープ使用可能など、高い拡張性
- 多彩なバッテリー動作環境、乾電池もOK！カープラグからの充電も簡単！
- USB経由で内蔵データを簡単にPCにコピー
- Webから最新のファームウェアに更新
- 使用者を限定、内蔵データを保護するパスワードプロテクト機能

保守作業で利用できるOTDR以外の便利な機能を装備



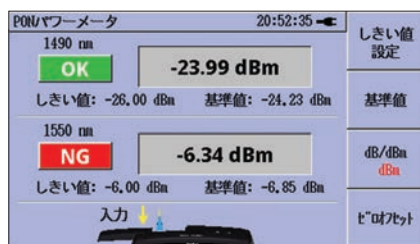
ファイバメンテナンステストでは、インサービス用の1波長モデル (1650 nm)、運用波長を使用した回線評価用の2波長モデル (1310 nm/1550 nm)、さらに両モデルを統合した3波長モデルをラインナップしました。

ファイバメンテナンステストでは、OTDRの機能のみならず、保守で行われる一連の作業を1台で行えるように波長別パワーメータ (PONパワーメータ)、光ロス測定、光源、パワーメータ、可視光源機能を搭載したモデルをラインナップしました。

波長別パワーメータ (PONパワーメータ: 1490 nm/1550 nm)機能

一般にPONの通信方式では1310 nm、1490 nm、1550 nmの3波長が用いられます。このうち、1490 nm (データ) と1550 nm (映像) 信号は1本の光ファイバを通して加入者宅に送られます。通常の光パワーメータを使った測定では、それぞれの波長の光レベルを分離できないため、障害解析が困難です。

PONパワーメータ機能では、受光した1490 nm と1550 nm の2つの信号を測定器内部で弁別して結果を表示します。しきい値や基準値を設定することにより、OK/NG判定ができます。



光源、パワーメータ機能

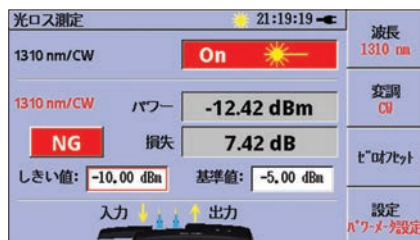
光源や光パワーメータ機能を使用することにより、光ファイバの心線対照や損失測定ができます。光源では、CW および270 Hz、1 kHz、2 kHz の設定が可能です。光パワーメータでは、しきい値を設定することにより、OK/NG判定ができます。



光ロス測定機能

光源機能とパワーメータ機能を組み合わせて、光損失測定機能として使用できます。

光ファイバを折り返して接続し、1台で1310 nm と1550 nm の損失測定ができます。CW 信号のほか、変調信号 (270 Hz、1 kHz、2 kHz) の設定もできます。しきい値や基準値を設定することにより、OK/NG判定ができます。



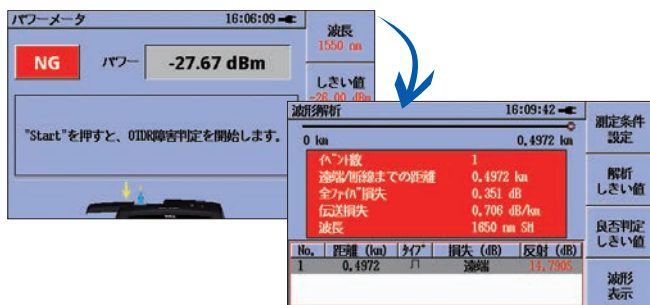
可視光源機能

目視による光ファイバの心線対照や障害位置の確認に使用します。



DCFL 機能

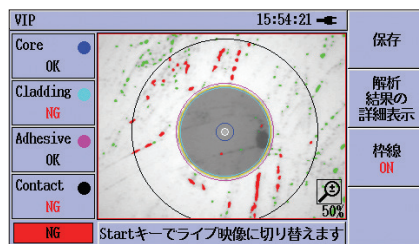
Drop Cable Fault Locator (DCFL) 機能では、ドロップケーブルに発生した障害を調査するのに便利な機能です。パワーメータ測定とOTDR測定を同一ポートで続けて測定できます。



* : DCFL 機能は、MU909014C6-058モデルにのみ搭載されます。

ファイバスコープ機能

別売りのファイバスコープを接続すると、ファイバメンテナンステストの画面上で、光ファイバコネクタ端面の汚れやキズの状態を自動解析 (OK/NG 診断) できます。PDF のレポート出力も可能です。



- * : PONパワーメータ、パワーメータ、光ロス測定、可視光源、光源の各機能は、選択されたモジュールにより、搭載メニューが異なります。詳しくは、オーダリングインフォメーションを参照してください。
- * : 可視光源機能は、OTDRもしくはパワーメータのメニュー内において操作できます。
- * : 選択されたモジュールにより、画面のデザインが一部異なります。

簡単操作で光線路の障害位置探索 パネルレイアウト

簡単操作で光線路の障害位置探索



パネルレイアウト



*1: 搭載できるモジュールに制限があります。
詳しくは、オーダリングインフォメーションを参照してください。

*2: モジュールによりポート数が異なります。
詳しくは、オーダリングインフォメーションを参照してください。

規格

MT9090 A メインフレーム

寸法・質量	190 (W) × 96 (H) × 48mm (D) (7.5" × 3.8" × 1.9") (モジュール含む、突起物含まず) <700g (モジュール、標準バッテリー含む)
ディスプレイ	4.3インチ TFTカラーLCD (480 × 272ピクセル、透過型)
インタフェース	USB 1.1、タイプ A × 1 (メモリ)、タイプ B × 1 (USBメモリ)

ファイバ メンテナンス テスタ共通規格 (MU909014A1/B1、MU909015B1、MU909014C/C6)

適合ファイバ	10μm/125μm シングルモードファイバ (ITU-T G.652)
光コネクタ	UPC: FC、SC、DIN選択可能
距離レンジ	0.5、1、2.5、5、10、25、50、75、125、250km (IOR = 1.500000)
パルス幅	5、10、20、50、100、200、500ns、1、2、5、10、20μs
リニアリティ	±0.05dB/dBまたは±0.1dBどちらかの大きい方
反射減衰量確度*1	±2dB
距離測定確度	±1m ±3 × 距離レンジ × 10 ⁻⁵ ±マーカ分解能 (IORによる不確かさは含まない)
記憶領域	内部メモリ: 40MB (<1,000トレース) 外部メモリ (USBメモリ): <30,000トレース (1GBのメモリ使用時)
IOR設定	1.3000~1.7000 (0.0001ステップ)
距離単位	km、m、kft、ft、mi
その他機能	内蔵ダミーファイバ: 10m (非表示/表示切替可能) 接続チェック: 口元コネクタの接続状態を確認 通信光チェック: 被測定ファイバの通信光の有無を確認 リアルタイム掃引時間: <1秒 (代表値) リモートGUI、ファイル共有 (Wi-Fi、Ethernet) ファイル共有 (Bluetooth) Fiber Visualizer機能 (FV) DCFL機能 (MU909014C6-058のみ) パスワードによるプロテクト機能
表示言語	日本語、英語、中国語 (簡体時、繁体字)、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語 (スペイン、中南米)、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、ポーランド語、フィンランド語、デンマーク語、スウェーデン語
電源	DC9V、ACアダプタ使用時: AC90V~AC264V、50Hz/60Hz
測定モード	全自動、マニュアル、リアルタイム、ファイバスコープ (外付けオプション)
オート測定機能	障害判定: 障害と判定したイベントを距離順にテーブル形式で表示。任意にしきい値を設定することで合否判定可能
マニュアル測定機能	2点間損失、接続損失 (LSA)、dB/km損失、dB/km損失 (LSA)、反射減衰量
OTDR トレース保存形式	Telcordia universal (.SOR) issue 2 (SR-4731)
バッテリー	使用可能バッテリー: ニッケル水素 (標準添付)、ニッケル水素 (単三型)、アルカリ乾電池 (単三型、短時間使用)*2 動作時間 (標準添付バッテリー使用時): 8時間 (代表値)*3、Telcordia GR-196-CORE Issue 2、September 2010 充電時間: <4時間 (代表値)*4
EMC	EN61326-1、EN61000-3-2

MU909014A1/B1、MU909015B1 ファイバ メンテナンス テスタ モジュール (スタンダード/インサービスモデル)

形 名		MU909015B1-056	MU909014B1-056	MU909014A1-054
中心波長*5		1310/1550 ±20nm*6	1310/1550 ±20nm*6	1650 ±15nm
ダイナミックレンジ *7、*8	パルス幅: 20μs	37dB/36dB	32.5dB/31dB	32.5dB*9、*10
	パルス幅: 500ns	28dB/26dB	24.5dB/23dB	24dB*9、*10
デッドゾーン*11 (IOR=1.500000)		フレネル反射: ≤1m、後方散乱光: ≤5m		
サンプリングポイント数*12		<125,001pts (標準: <6,251pts、高密度: <25,001pts、超高密度: <125,001pts)		
サンプリング分解能		5cm (最小)		
測定モード		OTDR (全自動、マニュアル、リアルタイム)、パワーメータ、可視光源、[ファイバスコープ (外付けオプション)]		
パワーメータ (MU909014B1/15B1)		設定波長: 1310nm、1490nm、1550nm、1625nm、1650nm 校正波長: 1310nm、1490nm、1550nm 測定範囲: -50~-5dBm 測定確度: ±0.5dB (-20dBm時、CW)		—
可視光源機能		コネクタ: 2.5mmユニバーサル 波長: 650 ±15nm (CW、+25℃) 出力パワー: 0 ±3dBm (CW、+25℃) 連続光: CW、1Hz		
環境条件		動作温度/湿度: -5~+40℃、<80% (結露しないこと) 保管温度/湿度: -20~+60℃、<80% (結露しないこと) 振動: MIL-T-28800E Class 3、防塵/防滴: IP51		
レーザ安全*13		IEC Pub 60825-1: 2007 Class 1、IEC Pub 60825-1: 2007 Class 1M、 IEC Pub 60825-1: 2007 Class 3R (可視光源)、21CFR1040.10		

MU909014C/C6 ファイバ メンテナンス テスタ モジュール(エンハンスドモデル)

形名	MU909014C/C6-058	
中心波長*5	1310/1550 ±20nm*6 1650 ±15nm	
ダイナミックレンジ *7、*8	パルス幅：20μs	32.5dB/31dB/32.5dB*9、*10
	パルス幅：500ns	24.5dB/23dB/24dB*9、*10
デッドゾーン*11 (IOR = 1.500000)	フレネル反射：≤0.8m(代表値) 後方散乱光：≤4.0m(1310nm、代表値)、≤4.5m(1550/1650nm、代表値)	
サンプリングポイント数*12	<250,001pts(標準：<7,501pts、高密度：<20,001pts、超高密度：<250,001pts)	
サンプリング分解能	2cm(最小)	
測定モード	OTDR(全自動、マニュアル、リアルタイム)、パワーメータ、[ファイバスコープ(外付けオプション)] [PONパワーメータ、光ロス測定、光源(MU909014C6)]	
パワーメータ	“パワーメータ”の規格を参照してください	
PONパワーメータ(MU909014C6)	“PONパワーメータ”の規格を参照してください	
光源(MU909014C6)	“光源”の規格を参照してください	
光ロス測定(MU909014C6)	“光ロス測定”の規格を参照してください	
環境条件	動作温度/湿度：-10～+50℃、<95%(結露しないこと) 保管温度/湿度：-30～+70℃、<95%(結露しないこと) 振動：MIL-T-28800E Class 3、防塵/防滴：IP51	
レーザ安全*13	IEC Pub 60825-1: 2007 Class 1M、21CFR1040.10	

*1：設計保証。距離レンジ：25km、パルス幅：2μs、20kmファイバの解放端測定時、
BSC：-78.5(1310nm)、-81.5(1550nm)、-82.5(1650nm)

*2：規格は標準バッテリーの使用条件下にて保証

*3：バックライト暗、掃引停止、+25℃

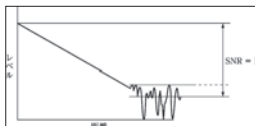
*4：代表値、+10～+30℃、電源Off時

*5：+25℃、1μs、バッテリー充電中を除く

*6：代表値、保証値は±25nm

*7：代表値、距離レンジ：125km、平均化時間：180秒、SNR=1、+25℃、
バッテリー充電中を除く、保証値は上記から1dB減じた値

*8：ダイナミックレンジ(片道後方散乱光)、SNR=1：口元後方散乱光との差



*9：1490nm/1550nmカットフィルタ内蔵

*10：背景光あり、1310nm/1550nm、-20dBm(CW)

*11：反射減衰量45dB、+25℃

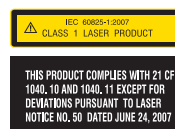
フレネル：パルス幅 = 5ns、フレネル尖頭値より1.5dB下がったところ
後方散乱光：パルス幅 = 5ns、デビエーション±0.5dB



*12：「高密度」と「超高密度」は、距離レンジによって選択できない場合があります。

*13：レーザ製品の安全対策

本製品は、光安全標準であるIEC60825-1および21CFR1040.10に適合し、下記ラベルが製品に貼られています。



その他の機能 (MU909014C/C6)

光源

形名	MU909014C6
波長 ^{*14}	1310/1550 ±25nm 1650 ±25nm
適合ファイバ	10μm/125μm シングルモードファイバ (ITU-T G.652)
出力ポート	OTDRポートと共用
光出力パワー ^{*14、*15}	-5 ±1.5 dBm
光出力安定度 ^{*16}	≤0.2 dB
変調周波数	CW、270 Hz、1 kHz、2 kHz
レーザ安全規格	OTDRのクラス分けと同じ

パワーメータ

形名	MU909014C6	MU909014C
波長	1310/1490/1550/1625/1650 nm	1310/1490/1550 nm
適合ファイバ	10μm/125μm シングルモードファイバ (ITU-T G.652)	
測定範囲 ^{*17}	-50 ~ +26 dBm (CW) -40 ~ +13 dBm (270 Hz、1 kHz、2 kHz)	-50 ~ -5 dBm (CW)
測定ポート	OTDRポートと共用 (1650 nm OTDRポート)	OTDRポートと共用 (1310 nm/1550 nm OTDRポート)
測定確度 ^{*18}	±0.5 dB	
変調周波数	CW、270 Hz、1 kHz、2 kHz	CW

波長弁別パワーメータ (PONパワーメータ: 1490 nm/1550 nm)

形名	MU909014C6
波長	1490 nm/1550 nm
適合ファイバ	10μm/125μm シングルモードファイバ (ITU-T G.652)
測定範囲	-50 ~ +13 dBm (1490 nm、CW) -50 ~ +26 dBm (1550 nm、CW)
測定ポート	OTDRポートと共用 (1650 nmポート)
測定確度 ^{*19}	±0.5 dB
アイソレーション ^{*20}	1490 nm: >35 dB、1550 nm: >50 dB

光ロス測定

形名	MU909014C6
適合ファイバ	10μm/125μm シングルモードファイバ (ITU-T G.652)
測定ポート	光源: OTDRポートと共用 (1310 nm/1550 nm OTDRポート) パワーメータ: OTDRポートと共用 (1650 nm OTDRポート)
光源	
波長	1310 ±25 nm、1550 ±25 nm
光出力パワー ^{*14、*15}	-5 ±1.5 dBm (CW、25 °C)
光出力安定度 ^{*16}	≤0.2 dB
変調周波数	CW、270 Hz、1 kHz、2 kHz
レーザ安全規格	OTDRのクラス分けと同じ
パワーメータ	
波長	1310/1490/1550/1625/1650 nm
測定範囲 ^{*17}	-50 ~ +26 dBm (CW) -40 ~ +13 dBm (270 Hz、1 kHz、2 kHz)
測定確度 ^{*18}	±0.5 dB
変調周波数	CW、270 Hz、1 kHz、2 kHz

*14: +25 °C、CW

*15: ファイバ長2m、ウォーミングアップ時間後

*16: 波長1310 nm/1550 nm、CW、-10 ~ +50 °C の1点で±1 °C、1分間の最大値と最小値の差、シングルモードファイバ2m、反射減衰量40 dB以上の光パワーメータ使用時。
10分間のウォーミングアップ時間後

*17: 1550 nm

*18: 1310 nm/1490 nm/1550 nm、CW、-20 dBm、25 °C、マスターコネクタファイバ (FC) 使用時、ゼロオフセット実行後

*19: 1490 nm/1550 nm、CW、-20 dBm、+25 °C、マスターコネクタファイバ (FC) 使用時、ゼロオフセット実行後

*20: 設計保証

オーダリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。
品名は、現品の表記と異なる場合がありますので、ご了承ください。

1) メインフレーム

形名・記号	品 名
MT9090A	メインフレーム
標準付属品	
G0203A	ACアダプタ 1個
G0202A	NiMHバッテリーパック 1個
B0601B	スタンダードソフトケース 1個
Z1023A	ストラップ 1個
B0663A*	プロテクター

*：肩掛けベルトが付き、首から下げて操作ができます。

2) モジュール

形名・記号	品 名
MU909014A1*1	ファイバ メンテナンス テスタ モジュール (1波長、32.5dB OTDR、可視光源付き)
MU909014B1*1	ファイバ メンテナンス テスタ モジュール (2波長、32.5dB/31dB OTDR、可視光源付き)
MU909015B1*1	ファイバ メンテナンス テスタ モジュール (2波長、37dB/36dB OTDR、可視光源付き)
MU909014C*2	ファイバ メンテナンス テスタ モジュール (3波長、32.5dB/31dB/32.5dB OTDR)
MU909014C6*2	ファイバ メンテナンス テスタ モジュール (3波長、32.5dB/31dB/32.5dB OTDR、光源、 PON/パワーメータ、光ロス測定機能付き)
標準付属品	
W3585AW	クイックガイド 1部
Z1579A	取扱説明書 (CD-R) 1枚

*1：1つのOTDRポート (1310nm/1550nm、1650nmのいずれか) と可視光ポートで構成されます (図1)。

*2：2つのOTDRポート (1310nm/1550nmポートと1650nmポート) で構成されます (図2)。



図1



図2

3) モジュールオプション (必ず指定してください)

形名・記号	品 名	パワー メータ*1	PON/パワー メータ*2	光ロス測定*3	光源*4	可視光源*5	FV機能	DCFL機能
スタンダードモデル								
MU909014B1-056	SMF 1310nm/1550nm (32.5dB/31dB、UPC)	○				○	○	
MU909015B1-056	SMF 1310nm/1550nm (37dB/36dB、UPC)	○				○	○	
インサービスモデル								
MU909014A1-054	SMF 1650nm (32.5dB、UPC)					○	○	
エンハンスドモデル								
MU909014C-058	SMF 1310nm/1550nm/1650nm (32.5dB/31dB/32.5dB、UPC)	○					○	
MU909014C6-058	SMF 1310nm/ 1550nm/1650nm (32.5dB/31dB/32.5dB、UPC)	○	○	○	○		○	○

*1：OTDRポートと共用

*2：波長弁別パワーメータ。1650nmのOTDRポートと共用。1490nmと1550nmの波長を弁別して測定

*3：1310nm/1550nmの測定が可能。光源は1310nm/1550nmのOTDRポートと共用、パワーメータは1650nmのOTDRポートと共用

*4：各波長のOTDRポートと共用

*5：可視光源専用ポートを搭載。可視光源は、OTDRもしくはパワーメータのメニュー内から操作



選択したモデルによってメニュー内容が異なります。

4)コネクタオプション (必ず指定してください)

UPC用コネクタ

形名・記号	品 名
MU909014A/B/C-037 MU909015B-037	FC コネクタ
MU909014A/B/C-039 MU909015B-039	DIN47256 コネクタ
MU909014A/B/C-040 MU909015B-040	SC コネクタ

5)応用部品

形名・記号	品 名
Z1580A*	プロテクター&ソフトケース
B0600B	ハードケース
W3586AW	取扱説明書(冊子)
B0602A	デラックスソフトケース
J1402A	カーブラグコード
G0202A	NiMHバッテリーパック
B0601B	スタンダードソフトケース
G0203A	ACアダプタ
Z1023A	ストラップ
J1530A	SCプラグイン変換コネクタ (UPC(P)-APC(J))
J1531A	SCプラグイン変換コネクタ (APC(P)-UPC(J))
J1532A	FCプラグイン変換コネクタ (UPC(P)-APC(J))
J1533A	FCプラグイン変換コネクタ (APC(P)-UPC(J))
J1534A	LC-SCプラグイン変換コネクタ (SM、SC(P)-LC(J))
J1535A	LC-SCプラグイン変換コネクタ (MM、SC(P)-LC(J))
VFL-650-250	可視光源 (2.5mm コネクタ)
G0306A	400倍ファイバースコープ
OPTION-545VIP	400/200倍ファイバースコープ (VIP: Video Inspection Probe)
MX900000A	レポート作成ソフトウェア

*: プロテクター (B0663 A) と、スタンダードソフトケース (B0601 B) がセットになっています。プロテクターには、肩掛けベルトが付きます。

6)交換可能コネクタアダプタ

形名・記号	品 名
J0617B	交換可能FCコネクタ
J0618E	交換可能DINコネクタ
J0619B	交換可能SCコネクタ



本体装着時

B0663 A プロテクタ

標準付属品



J1530A~J1535A

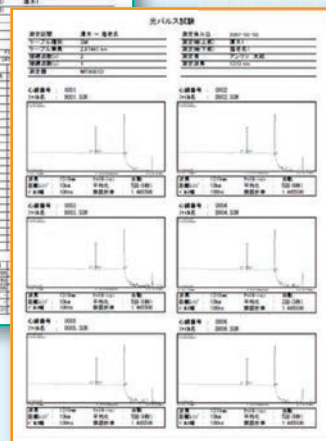
各種プラグインコンバータ
(写真はJ1534A)

報告書も簡単に作成！

レポート作成ソフトウェア (MX900000A)

パルス試験一覧表

パルス試験記録図



ファイバースコープ
(OPTION-545VIP:
400/200倍切替タイプ)



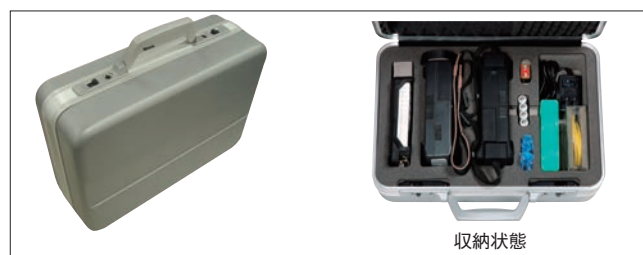
ファイバースコープ
(G0306A: 400倍固定タイプ)



B0601B スタンダードソフトケース
標準付属品
本体、もしくは本体にプロテクターを
装着した状態で収納可能



B0602A デラックスソフトケース
ケースに入れたままで操作可能
プロテクタを装着した状態での収納は不可



B0600B ハードケース

本体2台(本体、もしくは本体にプロテクターを装着した状態)と、その他の付属品
(光源、パワーメータ、予備電池、ファイバークリーナーなど)を収納可能

関連商品

MT9090 Aシリーズ Network Master

MU909011 A ドロップケーブルフォルトロケータ (DCFL)

FTTH光ドロップケーブルの故障探索に威力を発揮する小型故障解析測定器

MU909020 A オプティカルチャネルアナライザモジュール (OCA)

最大18チャネルのCWDM信号を一括して測定可能なCWDMネットワークの敷設保守用小型測定器

MU909060 A ギガビットイーサネットモジュール (GigE)

10M/100M/ギガビットイーサネットLAN、IPモバイルバックホールの建設から保守までをサポートする小型測定器



アクセスマスタ MT9082シリーズ

FTTH/CATV/LAN、光ファイバの敷設・保守に

- 0.1 dBの曲げ損失も、リアルタイム測定で確認
- 最大1×128分岐のPONシステム測定に対応
- 小型筐体にOTDR、OLTS (光源、OPM)、可視光、ファイバスコープ機能 (外付け) を搭載
- 0.8m以下の短デッドゾーンと最大46 dBのダイナミックレンジを実現したOTDR
- +30 dBmまでの光を測定可能な光パワーメータオプション



光ロステスト/光源/光パワーメータ CMA5シリーズ

ポケットサイズで高性能なコストパフォーマンスモデル

- ポケットサイズの筐体設計
- 3年保証
- 光源とパワーメータを1台に搭載 (光ロステスト)
- シングルポートで2つの波長に対応 (光源)
- +23 dBmまで測定可能なCATVモデルにも対応 (光パワーメータ)





お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.com>

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL 046-223-1111	
厚木	〒243-0016 神奈川県厚木市田村町 8-5		
	計測器営業本部	TEL 046-296-1202	FAX 046-296-1239
	計測器営業本部 営業推進部	TEL 046-296-1208	FAX 046-296-1248
	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1		
	ネットワークス営業本部	TEL 046-296-1205	FAX 046-225-8357
新宿	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1	新宿グリーンタワービル	
	計測器営業本部	TEL 03-5320-3560	FAX 03-5320-3561
	ネットワークス営業本部	TEL 03-5320-3552	FAX 03-5320-3570
	東京支店(官公庁担当)	TEL 03-5320-3559	FAX 03-5320-3562
仙台	〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1	住友生命仙台中央ビル	
	計測器営業本部	TEL 022-266-6134	FAX 022-266-1529
	ネットワークス営業本部東北支店	TEL 022-266-6132	FAX 022-266-1529
名古屋	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-20-1	サンシャイン名駅ビル	
	計測器営業本部	TEL 052-582-7283	FAX 052-569-1485
大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-101	大同生命江坂ビル	
	計測器営業本部	TEL 06-6338-2800	FAX 06-6338-8118
	ネットワークス営業本部関西支店	TEL 06-6338-2900	FAX 06-6338-3711
広島	〒732-0052 広島県広島市東区光町 1-10-19	日本生命光町ビル	
	ネットワークス営業本部中国支店	TEL 082-263-8501	FAX 082-263-7306
福岡	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田 1-8-28	ツインスクエア	
	計測器営業本部	TEL 092-471-7656	FAX 092-471-7699
	ネットワークス営業本部九州支店	TEL 092-471-7655	FAX 092-471-7699

再生紙を使用しています。

計測器の使用方法、その他については、下記までお問い合わせください。

計測サポートセンター

 TEL: 0120-827-221、FAX: 0120-542-425
受付時間／9：00～12：00、13：00～17：00、月～金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

● ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

1305

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

■このカタログの記載内容は2014年9月1日現在のものです。

No. MU909014x/15x-J-A-1-(8.00)

ddcm/CDT